

2021年（令和3年）8月1日 第57号

議会だより

やながわ

6月定例会

6月定例会 補正予算

条例改正・人事・請願

議決結果・次回の議会日程

やながわのことが聞きたい！

柳川の子どもたち・編集後記

2 6 7 8 20

昭代第一小学校の田植え

補正予算

1 3 億 9 , 6 9 5 万 1 千 円 を 可 決

令和3年第5回定例会を6月7日から6月25日まで開催しました。補正予算、条例改正、人事案件等を審議し、全12議案を賛成全員で可決しました。

補正予算に計上され、施策の柱となる重点事業はP.2～5のとおりです。今回の補正予算は、当初予算が骨格予算であったため、市長が掲げる政策的な予算措置が主となっています。併せて、新型コロナウイルス緊急対策の予算も措置されています。

(1) 若い世代の希望を叶え、柳川の子育て、暮らしに幸せを感じる人づくり

保育士確保対策事業

242万円

保育士不足で潜在的な待機児童が生じている問題に対し、子育て世代が安心して必要な保育を受けることができるよう、保育士確保のための事業を実施するものです。

◆就職支援金の支給

市内の保育所及び認定こども園に新たに就職し、1年以上継続して勤務する保育士に対して支援金を支給

・支援金 10万円

◆職場環境の改善を図る研修の実施



地域子育て支援拠点施設整備事業

1億7,302万3千円

地域子育て支援拠点事業「つどいの広場」を実施している柳城児童館は建設から52年経過し老朽化しています。

このため、総合保健福祉センター「水の郷」に隣接する有明観光物産公園に場所を移し、『はぐくみ つながり 笑顔が いっぱい』をコンセプトに、妊娠から子育て期の切れ目ない支援に取り組むため、子どもがワクワクして遊べる空間、子育て親子が安心できる場所を整備します。

◆施設の名称 つどいの広場

「このゆびとまれ」

◆開館予定 令和4年4月



子育て支援拠点施設（イメージ図）

産後ケア事業

353万3千円

心身の不調や育児不安を抱える母親に対し、赤ちゃんと一緒に、産婦人科医院や助産院等において産後ケアを実施するものです。

※利用は出産後1年まで

【産後ケア】母親の身体的ケア・心理的ケア・保健・栄養指導、適切な授乳のためのケア、育児の手法についての指導・相談、生活の相談・支援

◆利用料

	課税世帯	非課税世帯
ショートステイ（宿泊型） ※1泊2日3食	3,000円	無料
デイケア（日帰り型） ※1食	1,000円	無料
デイケア（母乳・育児相談） ※2～3時間	無料	無料
アウトリーチ（訪問型） ※2～3時間	500円	無料

産婦健康診査事業



400万円

産後2週と産後1か月の健康診査は、母体の身体的機能の回復状況、授乳状況、精神状態、新生児の成長・健康状態の把握を行うものです。産後うつ予防や、新生児への虐待防止のためにも重要な健康診査であり、経済的な負担を心配することなく受診できるように助成を行うものです。

◆助成金 上限5千円×2回

新婚世帯マイホーム取得支援事業

150万円

若い世代の結婚を支援し、安心して子育てできる環境をつくるため、新婚世帯の住まいに関する負担の軽減を図ります。

◆対象者

- ① 婚姻から1年以内に市内で住宅を新築または中古住宅を購入
- ② 夫婦ともに39歳以下
- ③ 夫婦の合計所得が400万円以下

◆支援金 30万円



移住就業マッチング事業

100万円

東京からの移住者を柳川市に呼び込むため、移住支援金を給付します。



◆対象者

- ① 東京都23区在住者及び23区への通勤者（5年以上の在住または通勤）
- ② 福岡県の移住・就業マッチングサイトに登録された企業に就職
- ③ 柳川市に5年以上居住する意思を持つ方

◆支援金

- ・2人以上の世帯…100万円
- ・単身世帯…60万円



(2) 水郷柳川の風情や快適さに共感し、人を惹きつけるまちづくり

掘割の夜間景観整備事業

1,494万3千円

広域拠点であり本市の玄関口でもある西鉄柳川駅周辺地区、観光拠点である沖端水天宮周辺地区などの拠点機能強化や、柳川らしい景観整備を通じた様々な取組を行い、市街地の賑わい創出を図っていきます（補正予算は夜間照明整備に係るもの）。

名勝水郷柳河美しい柳並木づくり整備事業

940万円

川下りコース沿い（名勝水郷柳河）の柳並木の保全と美しい景観の形成を行い、掘割沿いの樹木保存の意義醸成を図ります。

屋外広告物条例検討事業

266万2千円

景観法の適用外である屋外広告物が景観を損ねているケースが多く見受けられるため、屋外広告物の表示・掲出方法の方針を打ち出すことにより、柳川らしい景観の保全を図ります。

ホタルの舞う環境整備事業

420万円

水路の環境保全や幼虫の飼育環境の整備等により、市民の憩いの場としてホタルが飛び交う環境を整えるとともに、関係者や関係団体部署と連携しながら、ホタルの飛び交うまちを目指します。

柳川市可燃ごみ減量作戦プロジェクト事業

503万4千円

可燃ごみ減量の取り組みとして、可燃ごみの中で資源化できるものとして最も割合が高い雑紙をターゲットとし、小中学生を対象とした環境教育で雑紙回収の啓発を行います。

また、市内事業所訪問を行い、ごみ減量・分別の啓発をすることで事業所系ごみの減量を図ります。

地域福祉計画策定事業

209万9千円

第3期柳川市地域福祉計画策定に係る経費です。

◆計画の期間 令和5年度～令和9年度の5カ年計画

柳川市文化芸術振興計画策定事業

365万1千円

文化芸術を取り巻く社会経済情勢や国の動向など時代の変化への対応、柳川市民文化会館を文化芸術の拠点としたより一層の文化芸術の振興を図るため、柳川市民文化芸術振興計画の策定に向けた基礎調査を行います。

また、基礎調査の結果を踏まえた計画づくりに向けて、有識者や学識者、文化活動者で組織する委員会を設置し、専門的知見を始め意見を募りながら計画策定に向けた協議を開始します。



柳川市民文化会館

(3) 柳川の歴史・文化・風土に誇りと愛着を持つふるさとづくり

(4) 柳川の地域資源や物産を誇れるしごとづくり

漁港施設機能強化事業

3,080万円

中島漁港施設において、有明圏域（福岡県）総合水産基盤整備事業計画に基づき、地震・津波等の自然災害に対する安全が十分確保されているかの検証を行うため、耐震・耐津波機能診断を行うものです。

地域公共交通対策事業

881万5千円

西鉄バス久留米が運行する市内循環線（平日・朝3便、夕2便）が、利用者数の伸び悩みや新型コロナウイルスの影響により、令和3年9月30日をもって廃止される方針となりました。その代替交通として、令和3年10月1日から新たにコミュニティバスを運行します。

子育て世帯生活支援特別給付金事業

5,872万6千円

新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、子育て世代の雇用動向が悪化しており、低所得の子育て世帯（ひとり親世帯を除く。）に対し、特別給付金を支給します。

◆対象児童 今年度末時点の年齢が18歳以下の子（障害児については20歳未満） ※令和3年4月から令和4年2月末までに生まれる新生児も対象

◆支給対象者

① 令和3年4月分の児童手当又は特別児童扶養手当受給者で、令和3年度分の住民税均等割が非課税である者（申請不要）

② ①のほか、対象児童の養育者で、次のいずれかに該当する者【要申請】

※1 令和3年度の住民税均等割が非課税である者

※2 新型コロナウイルスの影響を受けて家計が急変し、※1の者と同様の事情にあると認められる者

◆給付額 児童1人あたり5万円

商店街活性化対策事業

4,830万円

柳川商工会議所及び柳川市商工会が実施するプレミアム商品券「柳川藩札」発行事業の拡大を支援することで、消費の市外流出抑制、市内消費額の確保及び市内店舗等の利用促進を図り、新型コロナウイルス感染症の影響により落ち込んだ地域経済の回復に繋がります。

◆柳川藩札の概要

・プレミアム率 20%

・発行金額 7億2,000万円

（紙） 6億6,000万円

電子 6,000万円



表紙の「やながわ」
私が書きました！



大和中学校3年 西田 百花さん

全国市議会議長会表彰

議員25年 特別表彰

三小田 一美 議員

議員20年 特別表彰

田中 雅美 議員

藤丸 正勝 議員



条例改正

可決

柳川市税条例の一部を改正する条例の制定

個人住民税関係では、扶養控除における国外居住親族の取扱いの見直し、セルフメディケーション税制の延長、固定資産税関係では、雨水貯留浸透施設に係る固定資産税の特例措置の創設に伴い、条例の一部を改正するもの。令和4年1月1日施行（一部、令和6年1月1日施行など）

柳川市手数料条例の一部を改正する条例の制定

「デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律」が公布され、地方公共団体情報システム機構が個人番号カードを発行することが明確化されたことに伴い、個人番号カードの再交付についても同機構が行い、市は手数料を徴収しないこととなるため、条例の一部を改正するもの。令和3年9月1日施行

人事

同意

公平委員会委員

公平委員会委員が令和3年7月7日で任期満了となるため、後任の委員が提案され、賛成全員で同意しました。

◆徳永 雅子 氏（62歳）新任

教育委員会委員

教育委員会委員が令和3年7月7日で任期満了となるため、後任の委員が提案され、賛成全員で同意しました。

◆江口 正基 氏（77歳）再任

農業委員会委員

農業委員会委員の欠員補充のための委員が提案され、賛成全員で同意しました。

◆古賀 勝次 氏（70歳）新任

請願

採択

請願第7号

全企業へ「永久劣後ローン」融資制度の創設を求める決議を要望する請願

趣旨

コロナ禍により企業が廃業や倒産に追い込まれようとしている。す。「永久劣後ローン」融資制度は大小問わず利用可能で、とりわけ喫緊にその制度を必要とする中小企業が経営計画の中で、自信をもって返済計画を織り込める融資制度です。地域経済の基盤である中小企業の存続を守り、中小企業との共存共栄を図る地域金融機関を支援するため、意見書の提出を求めるものです。

請願者

（一社）福岡県中小企業家同友会

代表理事 新内 一秋
代表理事 高谷 幸一
代表理事 有田 栄公

紹介議員

荒木 憲

意見書を国へ提出

請願第8号

地方財政の充実・強化を求める意見書に関する請願書

趣旨

新型コロナウイルスへの対応により巨額の財政出動が行われるなか、2022年度以降の地方財源が十分に確保できるのか、大きな不安が残されています。このため、2022年度の政府予算と地方財政の検討にあたっては、コロナ禍による新たな行政需要なども把握しながら、歳入・歳出を的確に見積もり地方財政の確立を目指すよう、政府に対し地方財政の充実・強化を求める意見書の提出を求めるものです。

請願者

自治労柳川市職員労働組合

執行委員長 亀崎 徳彦

紹介議員

白谷 義隆

意見書を国へ提出

結果

請願第7号・第8号については、本会議において賛成全員で可決されましたので、柳川市議会として国へ意見書を提出することになりました。

6月定例議会で審議した議案

全12議案を可決！



議 案 名	
予 算	令和3年度柳川市一般会計補正予算（第4号）
	令和3年度柳川市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）
条 例	柳川市税条例の一部を改正する条例の制定
	柳川市手数料条例の一部を改正する条例の制定
その他	有明生活環境施設組合の事務所の位置、共同処理する事務及び経費支弁の方法の変更及び有明生活環境施設組合規約の変更
	令和2年度柳川市水道事業会計未処分利益剰余金の処分
	令和2年度柳川市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分
人 事	柳川市公平委員会委員の選任
	柳川市教育委員会委員の任命
	柳川市農業委員会委員の任命
意見書	全企業へ「永久劣後ローン」融資制度の創設を求める意見書
	地方財政の充実・強化を求める意見書

次回定例会の日程（予定）

日時・予定している主な内容	
9月 7日（火）	開会 提案理由の説明
9月 9日（木）	議案質疑
9月13日（月） 9月14日（火） 9月15日（水）	一般質問
9月21日（火） 9月22日（水） 9月24日（金）	決算審査特別委員会
9月29日（水）	採決・閉会

選挙

◆選挙管理委員

選挙の結果、次の4氏が選挙管理委員に当選されました。

- ・荻島 清隆氏 ・池末 進 氏
- ・横尾 雄二 氏 ・森田 好孝 氏

◆選挙管理委員補充員

選挙の結果、次の4氏が選挙管理委員補充員に当選されました。

- ・田中 治彦 氏 ・石橋 征四郎 氏
- ・伊藤 英治 氏 ・矢ヶ部 政信 氏





やながわのここが聞きたい！

議会HPから録画映像をご覧になれます。『柳川市 議会中継』で検索

質問者氏名	質問事項	掲載ページ	QRコード
佐々木創主	1. 新型コロナと柳川観光	p9	
菊次 太丸	1. 人口減少に対する施策は 2. ペットボトルのゴミ削減の為に給水スポットについて	p10	
今村 智子	1. 新型コロナ感染症自宅療養者への支援について	p11	
江口 義明	1. コロナ禍の今後の経済対策について 2. 柳川市新規創業者支援事業について 3. 柳川市都市計画総括図について 4. 少子化対策、人口減歯止めについて	p12	
白谷 義隆	1. 4期目の市政運営について	p13	
新谷信次郎	1. 新型コロナウイルスワクチン接種について 2. 柳川市民文化会館開館行事について 3. コロナ禍における子育て支援について	p14	
樽見 哲也	1. 避難所におけるペットの対応について 2. 道の駅について 3. ふるさと納税について 4. 県道久留米柳川線の整備について	p15	
橋本 憲之	1. 防犯灯、防犯カメラの設置について 2. 市民への情報発信について 3. 小中学校の再編について 4. GIGAスクール構想について	p16	
矢ヶ部広巳	1. 新型ワクチン予約を終えて 2. 東京五輪の事前キャンプは 3. 西鉄電車の3月ダイヤ改正でバスとの連絡が 4. 全国学力テストの事前対応は	p17	
高田千壽輝	1. 滞納について 2. 県知事選挙・市長選挙の投票率について	p18	
緒方 寿光	1. 本市の「新型コロナワクチン接種」完了時期（一般接種含む）と今後の計画等は 2. 市長公約「農業振興のための新規作物開発、6次産業化、販路拡大」の具体的施策は 3. クリーンセンター跡地（佃町）の活用方針は	p19	



一

般

質

問



新型コロナと柳川観光



佐々木 創主

問 新型コロナによる観光と経済的影響は。

答 観光課長 令和元年に比べ令和2年は、川下りが76・1%減、宿泊者が33・3%減小している。

答 税務課長 市の法人税収入が、全体で1億282万円、23%減少している。

問 ワクチン接種が進む国では、人の動きが戻り、経済も回復基調。コロナ後を見据えた対策は。

答 観光課長 観光客は、距離の混雑しない所を求めている。リピーター、特定のファン獲得や、これまでと違う旅行需要に対応できるよう取り組んでいく。



市長との約束

問 市が進める「西鉄柳川駅前の川下り乗船場構想」、川下り業者と事前に協議されていない。船頭さんたちから、「流れのある二ツ河を上って乗船場まで行けるのか」との声が上っている。

また、西鉄乗車券とセットの乗船割引券が1社しか乗れない問題、その運用の仕方など、多くの課題がある。昨年1月の議会では、「業者が連携していくという合意がなければ建設着工はできない」と市長と約束をした。業者との協議の状況は。

答 観光課長 コロナの影響による減収対策、申し合わせ事項にとどまっている。



西鉄柳川駅西口の完成イメージ図

誰でも川下り業を開業できるのか

問 川下り業者が増えている。開業の条件は。

答 観光課長 乗下船場の掘の占有許可と船舶検査が必要。

問 掘割は公共のもので、利水、治水、市民にやすらぎを与え、歴史遺産。無秩序な営利目的の利用とならないようにしないといけない。

答 水路課長 排水などの規制以外、利用を規制する条例はない。

グレードの高い観光地を目指すべき

問 企業は、商品、サービスの質だけでなく、商品化の工程、安全性、労働環境など、消費者に安心感・満足感をアピールする時代。

川下り業も、船頭さんの技術、接客度の向上だけでなく、安全面、旅客業としての体制整備が必要。

コロナ後は、安全・安心度、満足度など、業者だけでなく観光地柳川の体制整備が問われていく。

行政、観光業界、業者が手を携えて、高い評価を受けるグレードの高い観光地を目指していくべき。



川下りを楽しむ観光客





人口減少の対策は



菊次 太丸

問 具体的な企業誘致の進め方は。

答 商工・ブランド振興課長
産業団地の整備を進めるためには企業との基本的合意がなければ進まない。地権者と企業の合意を取り付けて企業誘致が可能となる最適地を作り出したい。

問 椿原町・隅町南団地解体後に若者が求める職種の誘致を計画しては。

答 商工・ブランド振興課長
観光関連産業の新たな創出は観光客の増加はもとより市内雇用の創出と商工業の振興に寄与すると考える。観光柳川らしい掘割のある風景の中への企業誘致を研究、検討したい。

問

建設業の人手不足、高齢化を女性を雇用することで解決したいとの声もある。オープンファクトリーに建設業の参加はしづらいように思うが対策は。

答

商工・ブランド振興課長
平成28年から「柳川おしごと広場」を開設し、働きたい子育て中の女性や中高年者を対象にセミナーや個別相談会を実施している。また毎月第3水曜日に「子育て女性就業支援センター」定例就業相談を開催している。今後、国・県・商工団体との連携を強化したい。

市内の企業を市民の皆さんにもっと知ってもらう取り組み「やながわオープンファクトリー」に建設業の参加はなかった。より多くの業種の企業が参加できる「あり方」を検討したい。



オープンファクトリー

問

農業振興地域の除外の許りに時間がかりすぎている。改善を図る必要があるのでは。

答

農業委員会事務局長
関係課とも協議して検討したい。

問

子育て世代から公園遊具の充実を図る声が多い。今後の計画は。

答

都市計画課長
これまでにに行ったアンケートの意見を整理し関係団体の保護者の



物産公園の遊具

問

奨学金返済支援制度の導入は。

答

商工・ブランド振興課長
みやま市では平成30年から導入。支援を受けた人は令和2年度が7人となっている。制度の内容や導入の効果を引き続き調査、研究したい。



一

般

質

問



自宅療養者への支援は



今村 智子

問

新型コロナウイルス感染症の自宅療養者は身近に医療関係者が不在の為、不安な日々を過ごされている。特に一人暮らしで自宅療養となれば食料の確保と心のサポートは重要であり支援が求められている。自宅療養者への医療相談等の支援は。

答

健康づくり課長 保健所から毎日電話による健康観察、状況に合わせ保健指導が行われる。夜間、休日も保健所への電話は可能。

問

重症化を未然に把握するパルスオキシメーターの配備はされているか。

答

健康づくり課長 保健所が必要と判断した人に貸し出している。

問

福岡県は6月1日から自宅療養者に対して、食料品等の無料配布を開始しているが、その支援内容と流れは。

答

福祉課長 他に頼る方もなく、支援を必要とされる自宅療養者に対し、レトルト食品等の食料品、及び消毒液等の衛生用品の1人1週間分を配送することとなっている。流れは保健所が自宅療養者に支援事業を案内し、希望されれば受付、手配、発注を行い、委託業者が配送する。費用は県で負担する。



問

県の支援の他に柳川市独自の支援はあるか。

答

福祉課長 市には自宅療養者の情報が入手できない状況の為、ニーズに合った市の支援策を打ち出せないのが現状である。市のホームページなどでSNS相談窓口の紹介、健康面や生活面などにかかる市の相談先などを明示したい。

新型コロナウイルス感染症関連 SNS心の相談

受付時間

月・火・木・金・日 17時～22時30分
(22時まで受付)

水 11時～16時30分 (16時まで受付)

<https://lifelinksns.net/>



詳細はQRコードから

問

自宅療養者・濃厚接触者で学校を休まなければならなくなった児童生徒に対する学習支援は。

答

学校教育課長 まず考慮しなければならぬのが本人の健康状態で、家庭学習が可能であれば、プリント等の配布や、ドリルや問題集の中から学習に取り組めるようにしている。

問

学校復帰後の支援も大切であるので、取り出し個別指導、補充学習等も考えている。

答

学校教育課長 児童生徒用のタブレットは教室内での活用が始まったところで、家庭に持ち帰っての活用までには至っていない。今後、家庭学習にも活用できるよう取り組んでいく。





今後の柳川市の在り方



江口 義明

コロナ禍の今後の経済対策は

問 今後の中小企業などに対する経済対策は。

答 商工・ブランド振興課長
発行総額7億2千万円のプレミアム商品券を実施する。

柳川市新規創業者支援事業

問 商店街等空き店舗対策事業として、平成29年度までは、建築改修補助を行っており、平成30年度からは、新規創業者支援事業となった。

新規創業者支援事業補助金の平成30年度、令和元年度、令和2年度のそれぞれの実績は。

答 商工・ブランド振興課長
交付件数は、平成30年度12件。令和元年度19件。令和2年度16件。

問 年間、何件を目標として実施しているのか。

答 商工・ブランド振興課長
年間20件。

問 目標件数に満たない場合に、新規事業者だけではなく、現在事業を展開されている方にも、補助を出すことはできないのか。

答 商工・ブランド振興課長
公平性や事業効果について、慎重に判断する必要がある。

問 新規事業者も、もちろん大切。しかし、既存の事業拡大に対する支援も同じく大切な事なので、検討をお願いする。

都市計画総括図

問 まちづくりを進めていく場合、様々な用途の建物が混じった、雑多な町とならないように、規制誘導している、用途地域の設定があり、市の都市計画総括図にまとめられている。

その都市計画総括図は、当初の設定から年月を経ていく中で、社会経済状況等の変化に伴い変更も必要。

柳川市観光振興計画を考えると、人が集まる店舗や施設などのコンテンツが集まるような下地作りも必要。その一つとして、沖端地区の第一種住居地域の一部を商業地域などに変更し、様々な店舗や施設が出店しやすい状況を整えておくことはできないか。

答 都市計画課長
土地利用が住居から商業に大きく変わる場合は用途地域の変更を検討する。



第2次柳川市観光振興計画

少子化対策

問 本市の少子化対策は。

答 子育て支援課長
子育て支援拠点施設整備事業。産後ケア事業。産婦健康診査費助成事業。保育士確保対策事業を今年度実施する。



学校再編は覚悟を持って



白谷 義隆

問 4期目の市政運営に当たり、これから推し進めようとする重要政策とその具体的施策は。

答 **市長** 一点目は、新型コロナウイルス感染症や災害から市民を守り誰もが安全で安心できるまちづくり。

新型コロナウイルス接種の加速化について、医師会の協力により70歳以上の個別接種の枠も大幅に拡大している。みやま市の県の広域接種センターの利用も実現した。よって高齢者は、7月末までに接種完了の見通し。65歳未満の接種については、6月末までに16歳から65

歳未満の方に接種券を送付するよう準備している。
次に豪雨などの災害から市民を守るため、新型コロナウイルス感染症対策に配慮した避難所を設置する。また、避難情報については、タイムリーで分かりやすい情報発信をする。



子育て支援拠点施設（イメージ図）

2点目は、柳川の子育て、暮らしに幸せを感じる人づくり。

今年度、新しい子育て拠点施設を建設する。産後ケア事業を充実し、新たに保育士確保に努める。子育て支援は、今期の私の最重要政策として進める。小中学校の再編は、スピード感を持って着実に進める。

3点目は、水郷柳川の風情や快適さに共感し人を惹きつけるまちづくり。

4点目は、循環型社会の実現に向けた取組を推進するため、ゴミの減量化を推進する。また、持続可能な社会形成のため再生可能エネルギーの利用促進や水環境の保全を推進する。

問 学校再編は、「スピード感を持って」と答弁されたが、期間や時期を明言しては。3月の検討委員会の答申では、再編は事業計画策定後8年か9年。保護者や地域住民との協議を要する場合は、さらに期間を設けるとしている。要するに、

いつになるか分からない、ということ。本市の学校再編は、近隣市町より10年も20年も遅れている。本気で取組んでいく気があるのかと言わざるをえない。時期を明言することにより、市の覚悟を示すべきでは。

答 **市長** 「スピード感を持って」とは、なるべく早くという意気込み。

問 今、教育の機会均等が失われている。覚悟を持って進めてもらいたい。



校庭で遊ぶ児童





今後のワクチン接種方法は



新谷 信次郎

問

柳川市のコロナワクチン接種予約で5歳ごとに区分したことは大きな混乱を避けるために有効であった。しかし、コールセンターは予約開始1日目はほぼつながらない。WEB予約は高齢者には無理な場合が多い。予約で困られた高齢者が近所でも多かった。新潟県上越市、福島県相馬市などは予約を取らず接種日時と会場を指定する集団接種方式だ。今後の接種方法として予約を取らず、年齢や地域を区切りの接種日時と会場を指定する集団接種方式も取り入れたらどうか。

答

健康づくり課長 本市はできる限り、かかりつけ医で安心して接種できるよう個別接種と集団接種の併用方式とした。予約をとらない集団接種については、接種を受けたい方が会場に押し寄せる状態も予想される。逆に、希望者が少ないと非効率となる。

問

近所の薬局が「ワクチン予約お気軽に相談ください」という張り紙をしていた。実際に数人の方の予約をお手伝いしたそう。ワクチン予約について、市役所への集中を分散するために、こうした薬局などとの連携を進めたらどうか。

答

健康づくり課長 連携しなくても自発的に協力してくださる方の例はたくさん届いており、市としては協力者が多数おられ大変強い。



接種優先順位について

問

コロナワクチン接種の優先順位について「高齢者施設等の従事者の範囲」には「障がい者総合支援法による障がい者支援施設等」が入っている。障がい者施設の従事者も高齢者施設等の従事者と同様にワクチンを優先接種できるのではないか。

答

健康づくり課長 本市は目的として、高齢者施設の入所者から接種を始めた。施設内のクラスター対策をより一層推進するため、「高齢者施設の従事者における接種順位の特例」により施設の従事者にも接種を行っている。障がい者施設の従事者についても、65歳以上の入所者がおられれば特例により同時に接種が可能となる。なお、障がい者施設の従事者は福岡県が優先接種を行うことになった。



個別接種の1日目の風景



水の郷での集団接種の風景



一

般

質

問



避難所におけるペットの対応は



樽見 哲也

問 避難所のペット対応の改善点は。

答 総務課長 昨年の7月豪雨や台風10号の際に、ペットの持ち込みの相談が多くあり、ペットは受入れ可能とすることが、玄関先など他人に迷惑の掛からない小スペースにゲージに入れておく。また、鳴き声や臭いが発生した場合は飼い主が責任をもって対応し避難所の運営を行った。

問 久留米市や大牟田市はペットと一緒に同伴避難できる施設を開設している。武雄市は備蓄倉庫を避難ペット用

に利用する構想があるが市の対応は。

答 総務課長 大牟田市や久留米市の例を参考に同伴避難所として設置できるような施設があるか市の施設を調査するとともに現在の避難所の一部を同伴避難所として設置できないか、武雄市のように備蓄倉庫を利用できないかなど幅広く検討していきたい。

道の駅の必要性は

問 場所の検討は。

答 商工・ブランド振興課長 令和2年10月に産業經濟部を中心に道の駅に係る庁内研究会を設置し、道の駅のあり方、道の駅の運営形態、整備箇所等について検討した。整備箇所は、有明海沿岸道路インター沿い、国道443号線バイパス沿いの箇所について研究を行った。

問 道の駅の必要性は。

答 産業経済部長 農業、漁業、商工業の関係者や消費者の声、近隣自治体の状況を踏まえながら、鋭意検討したい。



にぎわう道の駅

問 進捗状況は。

答 都市計画課長 北は大木町との境の下田橋から、南は有明海沿岸道路との交差点の町矢加部交差点までの延長約2.2kmの区間の現道拡幅事業を進めている。

県道久留米柳川線の整備は



県道久留米柳川線

問 町矢加部交差点から南へ国道208号までの区間が事業化されず残っている。この地区の整備は。

答 都市計画課長 現在、県には、本市より多くの道路整備事業と都市計画事業をお願いしており、各事業の早期完成に向けて鋭意努力していただいている。県と市の連携体制で積極的に事業を進めながら、現在進めている道路整備が、ある程度見通しが立ったら、県と協議を行い、整備をお願いしていきたい。





防犯カメラの設置に補助金を



橋本 憲之

問 防犯カメラの行政区単位での設置は可能か。

答 総務課長 設置は可能。市の補助はないので設置費用は行政区負担となる。

問 県の補助制度はあるか。その手続き方法は。

答 総務課長 補助金事業があるが、まず市が防犯カメラを設置する補助事業を行う必要がある。補助事業の実施については行政区の要望状況なども考慮し検討したい。

問 市として事業化しておくとか今まで考えていなかった地区も検討されるのではないかと。事業化をお願いしたい。



駅前に設置の防犯カメラ

はGIGAスクール構想

問 小中学生全員に端末が行き届いたこの事だが、WiFi環境について、現場から意見や要望は。

答 学校教育首席指導官 学級全員が一斉にインターネットに接続した場合、ページ閲覧に時間をかなり要すること。

問 通信速度改善は厳しい課題。この理由で『端末を使わない』とならないよう改善をお願いしたい。GIGAスクール構想の次の段階としてオンライン授業の可能性を探ることになると思うが、試行の予定は。



タブレット端末を活用した授業風景

答 学校教育首席指導官 端末持帰りによる家庭での接続の試行や通信の試行等を行いながら、進めていきたい。

問 家庭環境の違い等、課題が山積してくると思うが、次世代の教育の在り方を模索する意味でもしっかり進めて頂きたい。

小中学校の再編は

問 適正規模・適正配置検討委員会の答申概要は。

答 学校教育課長 学校再編を基本として進めていくのが望ましい。まずは学校再編等の具体的な方策について、柳川市全体の事業計画を教育委員会にて、152年以内を目処に作成する必要がある。事業計画作成後、859年以内を目処に、段階的に進めていくことが適当。

問 市長も「859年では遅いと感じた。もっと早く成果が出せるようスピード感を持ってやりたい」とのこと。再編にあたり自分が卒業した学校が統廃合の対象になるかもしれない。市民の皆さんが計画に反対する心情はこもとも。しかし柳川市が置かれている現状を理解頂きご協力頂きたい。



かかりつけ医で接種したい

健康づくり課長 接種人数増をお願いしている



矢ヶ部 広巳

問

高齢者は、かかりつけの先生に打って欲しいと願っている人がほとんどだ。病歴・家族構成もご存じで安心感がある。近くのかかりつけで出来るように検討しては。

答

健康づくり課長 日頃診てある先生にと思われるのは当然である。そこで「接種人数を増やして」とお願いしているところである。

ダイヤ改正でバスとの連絡は

問

3月の改正後、特急が急行となった。当然柳川駅到着も遅れる。ところが、バスの時刻は以前のままとなっている。バスの発車時刻をずらしてもらうように、西鉄へ申請して欲しいが。

答

企画課長 西鉄バスの佐賀線、堀川バスの瀬高柳川線はダイヤ改正に合わせて改正した。が西鉄バスの沖新線はダイヤ改正の時間帯でバスに乗り継ぐ客がほとんどいないため、改正しなかった。利用状況を見て本年10月に検討したいと伺っている。

全国学力テストの事前対応は

問

小学6年生と中学3年生の全員を対象に2年ぶりに行われたが本市は実施されたのか。

答

学校教育首席指導官 5月27日に、すべての小中学校で実施した。

問

市販の教材で何度も事前練習させたり、過去に出された問題をさせたりしているか。

答

学校教育首席指導官 学力調査は、生徒の学力状況を把握し、それまでの指導の在り方を振り返り、今後の指導改善に繋げることをねらいとしている。調査直前での付け焼き刃的な指導では、生徒の十分な力をつけることはできないし、子供によっては負担感を感じることの心配さえある。これを踏まえて本市の学校では取り組みを進めている。心



授業風景

問

市で統一した事前練習はやっていないということか。

答

学校教育首席指導官 行き過ぎた事前指導は、全国調査の狙いにふさわしくない行為であり、児童生徒の実態を正しく反映したものにはならないと考える。であるため点数向上のみを目的とした事前練習を、市教育委員会が各学校に求めるといったようなことは、していない。





市営住宅の滞納は

市長 責任は私にある



高田 千壽輝

問 市営住宅の家賃と駐車場の滞納額の総額は。

答 建設課長 令和2年度末の市営住宅使用料の滞納額は、6,073万6,760円。駐車場の滞納額は、600万4,300円。

問 個人の最高額は。

答 建設課長 個人の最高額は、368万1,400円。駐車場の滞納額は、62万円。

問 この金額を月に換算すると何か月になるのか、また100万円以上の滞納者の世帯数は。

答 建設課長 最高額未納者の市営住宅使用料は、197月、年数は16年5か月。駐車場使用料は、155月、年数で12年11か月。

100万円以上の滞納者数は、23世帯。

問 この間どのような交渉をされたのか。

答 建設課長 建設課で作成した滞納整理マニュアルで厳正に対処している。現在、3か月以上の人には、一括での納付が難しい場合には、面談をして納付誓約書を提出。面談に応じない場合や誓約書どおり履行しない場合などは、連帯保証人に納付するよう協力要請をしてそれでも納付しない者には、厳しい対応が必要である。多くの方が納めているなか公平性を保つために、柳川市収納対策委員会や顧問弁護士に相談し連携を図り、住宅の明渡請求を行うなど収納率向上に努める。

問 民間業者は債権回収を委託されるが市は委託できるのか。この問題を市長はどうとらえているのか。

答 建設課長 市営住宅使用料の徴収業務委託は、督促や催告などの業務を一部委託している自治体もあり福岡県や先進自治体の状況も参考にし、費用対効果も含め調査研究して行く。

答 市長 市営住宅の滞納問題は、大変重く受け止めている。昨年度収納対策委員会を設置したがコロナの影響で思うように動けなかった。先進地の例を参考に明渡請求など行う。

は、大変重く受け止めている。昨年度収納対策委員会を設置したがコロナの影響で思うように動けなかった。先進地の例を参考に明渡請求など行う。



市営住宅

問 法的に措置する決意は。

答 市長 責任は私にあった。強い決意で悪質滞納者には、法的に措置する。



ワクチン接種完了時期と一般接種の計画は



市長 11月末迄に完了するよう努力する



緒方 寿光

問 高齢者の接種状況は。

答 健康づくり課長 6月14日時点で70才以上の高齢者16,976人に対し、接種予約者が13,229人。高齢者全体に対する接種完了率は2・3%である。

問 高齢者の中で『接種を希望したいが接種予約ができていない対象者』の把握は。

答 健康づくり課長 70才以上の高齢者で約3,700人が接種予約をされていない。関係課と協議し接種が実現できるよう検討する。

問 一般接種（16才～64才まで）対象者への接種計画は。

答 健康づくり課長 高齢者接種を7月末に完了後、計画している。一般接種対象者は約3万人と見込み、約5か月で接種完了できると推測する。

問 特に保育士・教職員・コロナ感染対策に携わる職員・中小企業の従業員等が優先的に接種ができる体制を構築する等、接種スピードを上げる対策が必要では。

答 市長 国県の施策を注視しながら最大限努力する。



コロナワクチンの接種

農業振興へ向けて、課題の解決は

問 麦収穫時にカントリーエレベーターへ出荷する農業者から「路上待機時間が3～4時間かかり大渋滞し、作物収穫時間のロスがあまりにも大きすぎる。仮に収穫終盤に雨が降り続いていれば品質低下につながっていた。速やかに改善すべき」との厳しい声が数多くあった。対策は。

答 市長 まずJAと話をする。

クリーンセンター（佃町）跡地の活用方針は

問 令和4年春に閉鎖される施設（延床面積・約3,000㎡）及び跡地（約11,600㎡）をどうするか。

答 廃棄物対策課長 来年10月に既存施設全ての解体工事に着手したい。

問 昨年6月策定の「公共建築物個別施設計画」では廃止する施設として令和4年度に解体



現 柳川市クリーンセンター

（費用1億1千万円）と明記され、昨年8月には地元代表者から跡地活用要望書（公園や災害避難施設等）が提出された。今後の進め方等は。

答 財政課長 活用方針は慎重に検討を進める。クリーンセンター運営連絡協議会の意向や地元要望書を踏まえた上で、しっかりと検討する。

問 何年度を目途に方針及び計画を策定するのか。

答 市長 唯一の公有地であるので慎重に検討し、速やかに方針決定へ向けて進めていきたい。





あいさつ

蒲池小学校は「あいさつ日本一」を目指して頑張っています。高学年児童は、立ち止まって「〇〇先生、おはようございます！」と言う、『一言あいさつ』がとても上手です。気持ちのよい挨拶で蒲池小学校の1日は始まります。



友達

けがをして泣いていた友達に優しく声をかけ、保健室に連れて行く1年生の子どもです。蒲池小学校の重点目標は『友達を大切にする子どもの育成』です。友達を大切にする心が表れた一コマです。

蒲池小学校



水泳学習

水難事故から自分の身を守るため、ライフジャケットを着て、背浮きの練習を行っています。



自問清掃

自問しながら清掃することを通して、自分自身の心を磨いています。

昭代第二小学校



GIGAスクール構想へ向けて

現在、大和小学校では、情報教育担当の教諭を中心に、まず、教職員の研修で、情報活用能力の向上を図っています。そして、児童がタブレット操作に慣れ親しむことを大切にしながら、少しずつ進めています。



一生懸命取り組んだプール掃除

プール掃除に全校で取り組みました。初めてデッキブラシを持った子もいたようですが、どの子もゴシゴシと動かして、きれいなプールを目指し、一生懸命掃除を頑張りました。

大和小学校

編集後記

新型コロナウイルス感染症が長期化する中、柳川市でも5月26日よりワクチン接種が始まりましたが（7月4日までに高齢者の71.3%が1回目完了）、市民の皆様にはワクチン接種が行き届き早く元の生活に戻ることを願っております。

暑い日々が続いておりますが、市民の皆様におかれましては熱中症には十分に気を付けてお過ごしください。

（佐藤 勝広）

広報編集特別委員会

委員長	新谷信次郎
副委員長	今村 智子
委員	緒方 寿光
〃	高田千壽輝
〃	菊次 太丸
〃	佐藤 勝広